

競技注意事項

本大会は、2024年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則および駅伝競走基準、ならびに本大会規定により実施する。

1 出場選手について

- （1） チームの編成は、監督1名、選手8名以内（女子）・9名以内（男子）とし、申込後の変更は認めない。
- （2） オーダー（走順）については、最終オーダー用紙を前日25日（金）午後2時00分までに、E-mailにて提出すること。その後、申込メールアドレスにオーダーリストを送信する。
- （3） 最終オーダー用紙提出からレース当日朝までの事故等による競技者の変更は、補員をその区間の交代として補充することができる。ただし、区間の変更は認めない。また、緊急事態等によりチームの選手が規定の区間数に満たなくなった場合、オーダーの組み換えを認める。この場合、チームはオープン参加となるが、個人の成績は有効とする。この競技者の変更は、男女ともにレース当日の午前7時30分～8時00分に大会総務（県営陸上競技場内大会本部）へ申し出ること。その際は、医師の診断書を持参するか、大会総務の判断によるものとする。

2 アスリートビブスについて

競技者は、大会本部が配布したアスリートビブスを胸と背にはっきりと見えるようにつけなければならない。アスリートビブスは、前日25日（金）午後1時00分～4時00分に、トレーニングセンター内アリーナ通路で配布する。

3 競技について

- （1） スタートの位置は、各県専門委員長と実行委員会で決定し次の通りとする。

位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
女子	前列	青森 1位	秋田 1位	山形 1位	宮城 1位	岩手 1位	福島 1位	福島 2位	岩手 2位	宮城 2位	山形 2位	秋田 2位
	後列	青森 2位	秋田 3位	山形 3位	宮城 3位	岩手 3位	福島 3位	青森 3位	秋田 4位	秋田 5位	秋田 6位	秋田 7位
男子	前列	青森 1位	宮城 1位	山形 1位	秋田 1位	岩手 1位	福島 1位	福島 2位	岩手 2位	秋田 2位	山形 2位	宮城 2位
	後列	青森 2位	宮城 3位	山形 3位	秋田 3位	岩手 3位	福島 3位	青森 3位	秋田 4位	秋田 5位	秋田 6位	秋田 7位

- （2） スタート合図は、次のようにする。

- ① 競技者に対し、5分前・3分前・1分前の通告をする。スタート前の秒読みは、30秒前・20秒前・10秒前とする。
- ② スターターは、スタート10秒前と同時に「オン・ユア・マークス」と合図する。競技者は静止すること。
- ③ 競技者は、その合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。
・5分前に、スタート地点付近に集合し、各自のスタート位置を確認

- ・ 1分前に、ユニフォーム姿でスタートライン手前に整列
- (3) たすきは、大会本部で用意する。たすきはアスリートビブスと一緒に配布する。
- (4) たすきは、肩から脇の下にかけて走らなければならない。中継所でのたすきの受け渡しは、中継線から進行方向20m以内とする。
- (5) 区間記録および順位は、競技者の胴体（トルソー）のいずれかの部分が、中継線またはフィニッシュラインに到達したことで計時ならびに判定をする。計時の単位は秒とする。
- (6) 競技者は、原則としてコース左側を走行すること。
- (7) 中継所でたすきを渡し終えた走者は、速やかに進行方向左側の歩道内に入ること。また、その後の係員の指示により、衣類返却場所へ移動すること。
- (8) 競技中に審判長、審判員または救護員から競技中止を命じられた場合、競技者は直ちに競技を中止しなければならない。
- (9) 以下の場合、当該選手は失格となり、その区間の競技は無効となる。この場合、チームの総合記録と成績は認められないが、無効になった以外の区間の記録は認められる。
 - ① 第1区の選手が招集完了時刻に遅れたとき
 - ② 第2区以降の選手が招集完了時刻に遅れたとき
 - ③ 不慮の事故により、競技を続行できなくなった（中止・棄権）とき
 - ④ コースを間違えたまま中継したとき
 - ⑤ 助力（車両・人による伴走、飲食物の補給）を受けたとき

※①はレースに出場できない。②～⑤は当該区間の次走者よりレースが続行できる。
再スタートは、最終チームの走者と同時とする。最終チームがスタートしている場合は、審判長の指示による。

- (9) 競技用靴については、WA シューズ規則を適用し、規格外のシューズでの出場は認めない。競技用の承認状況については、下記より最新のものを確認すること。

<https://certcheck.worldathletics.org/>



4 招集について

- (1) 招集所は、花公園付近に設置する。入退場は係員の指示に従うこと。
- (2) 選手は、事前に配布されるビニール袋に区間シール（チーム名を記名）を貼り、すべての荷物を入れること。
- (3) 監督は招集所に入場後の選手には、助言することはできない。
- (4) 第1区走者の競技者招集完了時刻は、スタート15分前とする。
- (5) 第2区走者以降の競技者招集完了時刻は、通過予定時刻15分前とする。
- (6) 各区間走者のスタートならびに通過予定時刻、招集完了時刻は以下の通りとする。

【スタート・通過予定時刻】

	1区スタート	2区	3区	4区	5区	6区
女子	11:00	11:10	11:16	11:22	11:28	-
男子	12:20	12:28	12:36	12:44	12:52	13:00

【招集完了時刻】

	1区	2区	3区	4区	5区	6区
女子	10:45	10:55	11:01	11:07	11:13	-
男子	12:05	12:13	12:21	12:29	12:37	12:45

- (7) 役員の指示で点呼を行う。その際、ユニフォーム・アスリートビブス・衣類等のチェックを受けること。第1区の選手は、たすきのチェックも受けること。
- (8) スタート地点と中継所には、係員の指示で入場する。選手は、自分の荷物を袋に入れ移動すること。

5 その他

- (1) 応援はコース外とし、競技中のコースの横断は係員の指示に従うこと。
- (2) コース内およびコース付近に応援ののぼり旗等を設置しないこと。
- (3) のぼり旗等の設置は以下の通りにする。
 - ① のぼり旗や応援幕等は、県立中央公園内に設置することができない。
 - ② のぼり旗等を使用する場合は、手に持つこと。のぼり旗等を振っての応援はしない。
 - ③ 個人名の入ったものは認めない。
- (4) 公園内に、テントやシートを設置しないこと。
- (5) 応援の際は沿道に身を乗り出すなど、競技の妨げにならないようにする。
- (6) レース中に生じた事故については、大会本部は応急処置のみ行うが、それ以外の責任は負わない。
- (7) 救護室は、トレーニングセンター内会議室に設置する。
- (8) スカイドーム内に各県ごとに控え場所を設置する。人口芝上に控え場所としてシートを設置することは可能だが、飲食はできない。
- (9) ゴミは各チームで持ち帰ること。
- (10) 通信機能付きの腕時計の使用を認めるが、招集所に入場後から自区間の競技終了までは通信機能を遮断すること。
- (11) 主催者や実行委員会が定める規定以外の商標は、招集所及び競技会場内への持ち込みは不可とする。なお、商標に関する規定は、次のとおりとするが、詳細は陸上競技ルールブック「競技会における広告および展示物に関する規定」を参照にすること。

①上半身の衣類

- ・製造会社のロゴ：ロゴの高さは5 cm以内、面積40 cm²以内の長方形とする。
- ・製造会社の表示は1カ所のみとする。
- ・加盟団体の所在地を示す場合、校名と切り離して表示し、前部の右胸、左胸、後部の1カ所に表示できる。

②下半身の衣類・個人のバック

- ・製造会社のロゴ：高さ5 cm以内、面積40 cm²以内のものを、それぞれ1カ所とする。

※実行委員会（係員）に指摘された場合は、その指示に従う。